本機をお使いの方へ ~ '活用ガイド ソフトウェア編」補足ガイド~

Mate NX MA26D/F、MA23D/F (Windows 98 インストールモデル)

このたびは本機をお買い求めいただき、ありがとうございます。 本機をご使用の際には、添付のマニュアルとあわせて必ず本紙をご覧ください。

型名・型番について

添付のマニュアルには、本機の型名・型番が記載されていないものがあります。 ご了承ください。

モデル構成について

本機では、以下のモデルを選択できません。

・ESMPRO モデル

・一太郎 9&1-2-3 98 モデル

周辺機器の取り付け方について

本機の周辺機器の取り付けについては[®]活用ガイド ハードウェア編』に記載され ています。周辺機器の取り付けについての参照先を以下のように読み替えてくだ さい。

『ハードウェア拡張ガイド』→『活用ガイド ハードウェア編』

アプリケーションの概要と削除/追加について

本機では、「PART1 アプリケーションの概要と削除/追加」に記載のアプリケーション以外にもアプリケーションが添付されています。

また、『活用ガイド ソフトウェア編』の記載と手順が異なるアプリケーションがあり ます。

Timer-NX

記載の追加手順を以下のように読み替えてください。

プロダクトの選択」で「Timer-NX」をクリック(反転表示)して、「OK」ボタンをクリック

$\mathbf{1}$

 プロダクトの選択」で「Timer-NX(MA26D/F,MA23D/F Windows98)」をクリック (反転表示)して、「OK」ボタンをクリック

Intellisync

ケーブル接続や赤外線接続を通して、パソコン間でファイルのやりとりを簡単に行う ことができます。

- ・通信相手のパソコンとして、他の PC98-NX シリーズや PC-9800 シリーズを使う場合は、添付の「Intellisync 1.60 CD-ROM」を使って、相手のパソコンに Intellisync をインストールする必要があります。インストールの方法は、「追加」をご覧ください。
- ・赤外線機能を使用するには、BIOS セットアップメニューの「Peripheral Setup」で 「IR Serial Port」を「Auto」または「COM2,IRQ3」に設定する必要があります。

● チェック!

Intellisync に添付のユーザーマニュアルをご覧になるには、Acrobat Reader 3.0J が 必要です。本機に Acrobat Reader 3.0J をインストールしていない場合は、『活用ガイ ド ソフトウェア編』をご覧のうえ、「アプリケーション CD-ROM」を使ってインストールし てください。

- 1 「スタート」ボタン 「プログラム」 「Intellisync」の「Intellisync エージェント」を クリック
- 1はじめに Intellisync」で「OK」ボタンをクリック 「Intellisync ランチャー」が表示されます。



シンクロナイズ

同期。2 つのファイルの比較、更新を行います。

サービスセンター

サポート情報、技術資料、オンラインユーザー登録ができます。

ファイル転送

パソコン間でファイルやディレクトリのコピー、移動を行います。

セットアップマネージャ

システムや環境の設定を行います。

ローカルシステムの設定

パソコン間でデータのやりとりをするには、はじめに各パソコンで接続システムの設 定を行います。

- 1 Intellisync ランチャーを起動
- 2 ランチャーの「セットアップマネージャ」をクリック
- 3 「ローカルデバイス」をクリックし、デバイスを選択 デバイスの詳細は「接続設定」をご覧ください。
- 4 「プロパティ」をクリック
- 5 「プロパティ」画面で「接続可能にする」にチェックを付け、「OK」ボタンをクリック

パソコン間を赤外線、シリアルポートで接続できます。

赤外線(IR)接続設定

赤外線(IR)接続の設定の他に BIOS セットアップメニューの「Peripheral Setup」で「IR Serial Port」を「Auto」または「COM2,IRQ3」に設定する必要があります。詳しくは、 『活用ガイド ハードウェア編』の「PART3 システム設定」をご覧ください。 本機に内蔵されている赤外線デバイスを使用する場合は、手順2から設定を行って ください。別売の赤外線デバイスを使うときは、手順1から設定を行ってください。

- COM ポートに赤外線デバイスを接続
 詳細は各デバイス添付のマニュアルをご覧ください。
- 2 二つのシステムの赤外線ポート(IR ポート)が向かい合うようにパソコンを設置
- 3 「セットアップマネージャ」を起動し、「ローカルデバイス」をクリック
- 4 「セットアップデバイス」を右クリック
- 5 「IR ウィザード」をクリック
- 6 現在の設定が表示されたら「次へ」ボタンをクリック
- 7 デバイスのリストから使用するデバイスを選ぶ 本機内蔵の赤外線デバイスを使う場合は、「NEC FIR port model 01」を選ん でください。別売の赤外線デバイスを使う場合で一覧にデバイス名がないときは 「Generic」を選んでください。
- ポートのリストから赤外線デバイスが接続されている COM ポートを選び、 「次へ」ボタンをクリック

ポートが一つの場合、表示されません。

- 9 ボーレートの一覧が表示されたら、ボーレートを選び、「次へ」ボタンをクリック ボーレートが一つの場合、表示されません。
- 10 設定内容が表示されるので、確認して「完了」ボタンをクリック
- 11 「IR セットアップウィザード」で「OK」ボタンをクリック

4

シリアルケーブル接続設定

使用するパソコン両方に同じ設定をします。

- 1 COM ポート(シリアルポート)にシリアルケーブルを接続 ケーブルの長さは 6m以下にしてください。
- 2 「セットアップマネージャ」を起動し、「ローカルデバイス」をクリック
- 3 シリアルケーブルの+をクリック
- 4 COM ポートが表示されるので、「COM ポート」を選び、「プロパティ」をクリック
- 5 「接続を可能にする」にチェックを付け、「OK」ボタンをクリック

接続状態のチェック

接続状況をチェックします。接続がうまくいかないときに確認してください。

- 1 「セットアップマネージャ」を起動し、「ローカルデバイス」をクリック
- 2 接続状態をチェックしたいデバイスの + をクリック

表示されたマークで確認します。

マーク	マークの意味
7	使用可能なポートがない
9	接続設置が不可になっている
	他のパソコンと接続されていない(赤信号)
	接続中(黄信号)
	接続されている(青信号)

削除

- 「スタート」ボタン 「設定」「コントロールパネル」の「アプリケーションの追加 と削除」をダブルクリック
 「アプリケーションの追加と削除のプロパティ」が表示されます。
 - アノリアーションの追加と削除のノロハノコ」が祝小
- 2 「インストールと削除」タブを選択
- 「インストールと削除」の一覧から「Intellisync」をクリックし「追加と削除」をクリック
- 4 「'Intellisync'とそのすべてのコンポーネントを削除しますか?」と表示されたら 「はい」ボタンをクリック
- 5 「共有ファイルを削除しますか?」と表示されたときは「すべていいえ」をクリック 削除が始まります。
- 6 「アンインストールが完了しました」と表示されたら「OK」ボタンをクリック

追加

追加する前に、BIOS セットアップメニューの「Peripheral Setup」で「IR Serial Port」を「Auto」または「COM2, IRQ3」に設定する必要があります。

- 1 本機の CD-ROM ドライブに、添付の Intellisync 1.60 CD-ROM」をセット
- 2 「インストールと削除」タブを選択
- 3 「インストール」ボタンをクリックし、「フロッピーディスクまたは CD-ROM からの インストール」を起動
- 4 「次へ」をクリック
- 5 「インストールプログラムの実行」の「インストールプログラムのコマンドライン」 に「 < CD-ROM のドライブ名 > :¥DISK1¥SETUP.EXE」と入力
 - 例 CD-ROM ドライブがQの場合

Q:¥DISK1¥SETUP.EXE

6 「完了」をクリック

6

- 7 「ようこそ」画面で「次へ」ボタンをクリック
- 8 「製品ライセンス契約」画面で契約内容を読み、同意する場合は「はい」ボタン をクリック
- 9 「ユーザ情報」画面で「名前」「会社名」を入力し、「次へ」ボタンをクリック 「会社名」を入力したくない(空白としたい)場合は、入力欄に全角スペースを入 力してください。
- 10「インストール先の選択」で「次へ」ボタンをクリック
- 11 「セットアップ方法」で「標準」が選択されていることを確認して「次へ」ボタンをク リック
- 12 「プログラムフォルダの選択」で「次へ」ボタンをクリック
- 13 「質問」画面の「スタートアップグループに Intellisync を追加しますか?」で「い いえ」ボタンをクリック
- 14 「セットアップの完了」で「完了」ボタンをクリック
- 15 「赤外線の設定-現在のデバイス」で「次へ」ボタンをクリック
- 16 「赤外線の設定-デバイスの選択」で「NEC FIR port model 01」を選び、「次へ」 ボタンをクリック
- 17 「赤外線の設定-ボーレートの選択」で「115200」を選び、「次へ」ボタンをクリック
- 18 「赤外線の設定-ボーレートの選択」で「115200」を選び、「次へ」ボタンをクリック
- 19 「赤外線の設定-現在のデバイス」で「完了」ボタンをクリック
- 20 「IR セットアップウィザード」で「OK」ボタンをクリック

他の OS の利用について

「Windows NT4.0 を利用する」

- ・記載のネットワークドライバの参照先とドライバ名を以下のように読み替えてください。
 - ・ドライバの参照先

A:¥E100B A:¥DC21X4

・ドライバ名

NEC PK-UG-X006 or compatible Fast Ethernet Adapter

$\mathbf{\Psi}$

Digital Semiconductor 21143 based 10/100 mbps Ethernet Controller

・ネットワークアダプタの設定の「♥チェック? ここでは設定を変更せずに…」は本 機の場合、該当しません。

トラブル解決について

「PART4 トラブル解決 Q&A」に記載の事例以外に、以下のようなトラブル解決法があります。

赤外線通信できない

解決1: 本機の通信ポートと通話相手の通信ポートの配置は正しいですか?

お互いの通信ポートが正面に向き合うようにして、20~80cm の距離のと ころにおいてください。

解決2: 本機が APM モードのときに、BIOS セットアップメニューを正しく設定していますか?

BIOS セットアップメニューの「Peripheral Setup(周辺機器の設定)」の「IR Serial Port」を「Auto」にしてください。

解決3: デバイスマネージャの画面で赤外線通信のところに赤い「×」マークや 黄色い「!」マークが付いていませんか?

> 「コントロールパネル」の「システム」アイコンをダブルクリックして表示され る「システムのプロパティ」ウィンドウの「デバイスマネージャ」タブをクリッ クします。赤外線通信のところに赤い「×」マークや黄色い「!」マークが 付いているときは、周辺機器がリソースの原因など何らかの理由で正常 に動作していないことが考えられます。このときは Windows のヘルプを ご覧になり、マークが付かないようにしてください。

ユーザパスワードやスーパバイザパスワードを忘れてしまった

- 解決1: ユーザパスワードやスーパバイザパスワードを忘れてしまったときには、解除処置が必要です。Bit-INN、NEC サービスセンター、サービスステーションに連絡してください。
 - ・パスワード解除処置は保証期間内でも有償です。
 - ・パスワード解除処置は原則としてお客様のお持ち込みによる対応となります。機密保持のため、お客様ご本人からのご依頼に限り、処置をお受けいたします。
 - ・パスワード解除処置をご依頼のときには、次のものをすべてご用意く ださい。
 - 1.本機の購入を証明するもの(保証書など)
 - 2.身分証明書(お客様ご自身を証明できるもの)
 - 3.印鑑
 - ・パスワード解除処置をご依頼の際、受付にてお客様ご自身により専用の用紙に必要事項を記入・捺印していただくことが必要です。専用用紙の記入事項にご同意いただけない場合には、処置のご依頼を対応しかねる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

ご注意

 ・本機の内蔵ハードディスクにインストールされている Microsoft® Windows® 98 は本機でのみ ご使用ください。また、本機に添付の CD-ROM、フロッピーディスクは、本機のみでしかご利用 になれません(Intellisync を除く。詳細は「ソフトウェアのご使用条件」および「ソフトウェア使用 条件適用一覧」をお読みください)。

Puma Technology、Puma Technology ロゴ、DSX Technology、DSX Technology ロゴ、 Intellisync および Intellisync ロゴは、いくつかの法域で登録することができる Puma Technology,Inc.の商標です。

> 1998年11月 808-875488-225-A